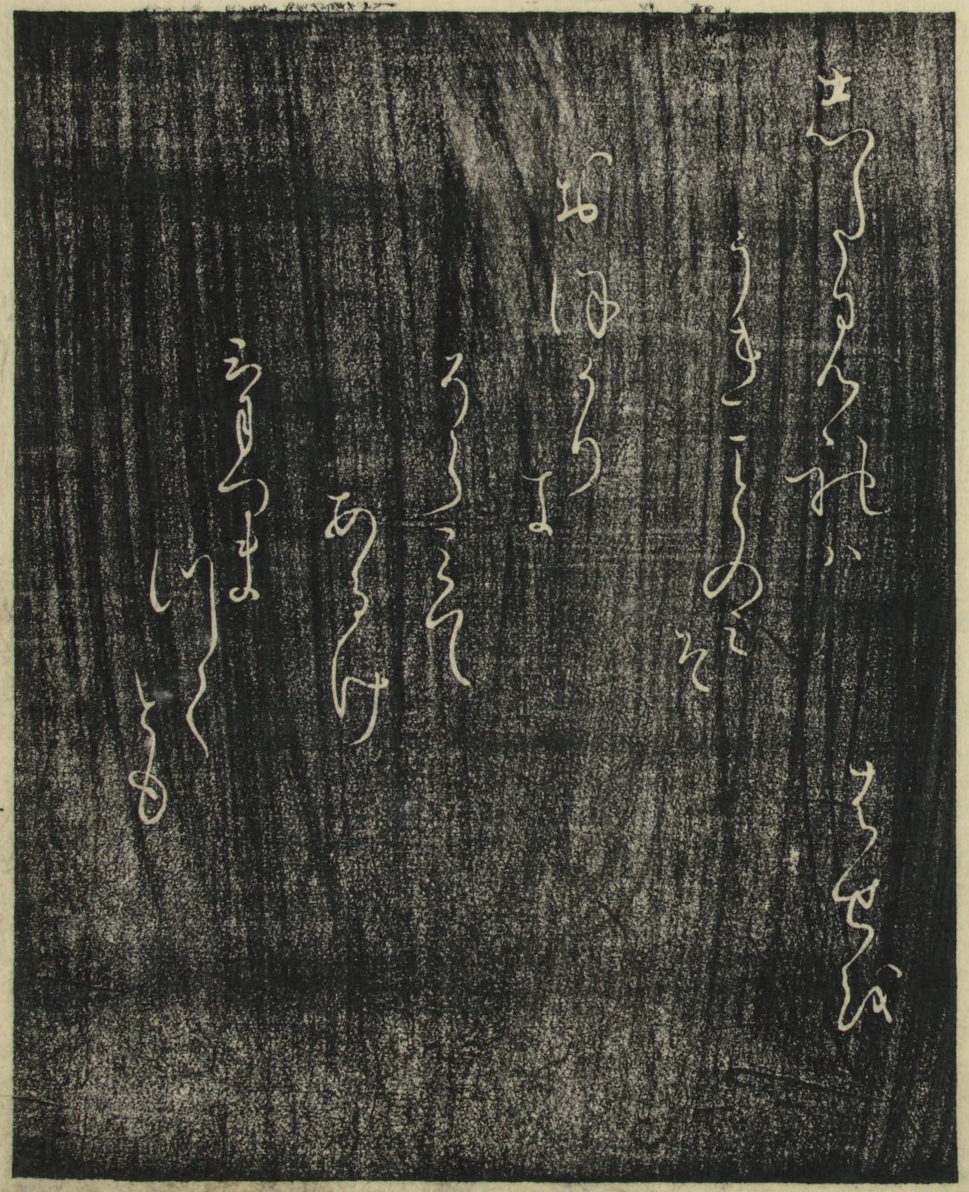
中村俊定文庫
文庫 18
986

景福殿文庫

京服のいく解雲舞橋のゆふべ
芦加やよつのふく さくりなみと
雁ゆくら 柱もー 亭も 面白かり
りまれの けしきにんよの 春 霞ゆる
撰ゝ者のこゝろ なりせ千よの文
その撰なる俺ー 元加ーこゝろ
宗淵 画

中村俊定文庫



待宵雪

[illegible]十五夜[illegible]雪う[illegible]
鯉乃[illegible]萩を折しき　成美
揚林[illegible]より近く聞て　宗鶴
[illegible]袖[illegible]の[illegible]　吾長
行鷗[illegible]　巣兆
小[illegible]　[illegible]

[illegible]の[illegible]伊勢の方　美
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

夕月は河辺も明りて深くなり　兆

笠縫ふ里よ娘多く嵩　虎

山伏は見てもかゝる細き径　笑

蟹場辛は冷え入寒る利　徴

藻狩を離れの和暁か争到て　来耻

唐しらぬは風ての清く耻　嵐悦

拝形の形は柳乃葉かくしかや　亭支

朧焼明りに犬の吠えん　素十

新涼堂は様山になる寒きを経し　扇蹊

小松は君か樽雨にしも　淡光

とてもかくも熊の光出して八　西明

手籠ほする河の流れの験　淡奇

我うち点は誰なそやそれ麻の苑　五松

留守は夜よあいりのあるまゝ　丈

月の霧の笥飯の多殊志隠と　児

失声は鳥秋雲さまに轉　耻

蕣や花に典の扇かなしきれ　明
蕣に清むる顔のさかしさよ　雪
背つきも萩薄に記思し　十
土佐の画手は秘する三弦経　峰
むさし野花の盛も毎よきて　光
宗長清みる剃髪し　去　舩

十五秋の巻

名月や龍かうする瀧ひとり　五明
雁かねもあとも水雲晴　字　東紅
すさひ筆の追つくし清涼て　三文
車馬かゝる宿を絕むさき　嵐鳳
岸の饒慄の下紅むるし　五舩
家絶えや清くあやかれん　明

徳川幕府を倒して新世を開くに
嘉田行政の録をめて
志の厚さを金事業に八重時て
その思ひ出に境内に建て
紫雲閣四畳の扁額の美
陽和たゝなはる月を
おしむ新酒ふゝ清く特妙の肌
たゝかの中に清冷つまの味

四

和丈

月朝

丈成義

寄鑽

吾長

巣北

多の方ふさを仕ふ堅さの
ふ清しふ新ふふ地蓮
毛球る稽毛言ふ厚慶
事事ふ知ふ為ふく
新光の多和世紀ふ
美ふふ十ふ加比冊の衣
十月の業の事ふふ人新
徒絶の稽事ふ新なふ

六

猪の出るハはつきの宮の使なる　言彦

寡婦猫のよし男なり有　文

居風呂に行てみれハ宴　鏡

はや諺成る哀し楞嚴の声　長

寞陸にうつる樹をへだて門の月　兆

承る人白子に似たり浦あかし　彦

身の秋ハ陣の遠き影の雲　文

明智かくも暮れハ雁よふる　鏡

盞たちぬるのりふる乱さ　長

辭茶る孫子の御涙ら　兆

営み可細の辛若と思ひそ　彦

きのふむまりて雲母蝶程　文

夜の白む花ふくつすぬき魚　鏡

元ら風にさり夜の年組ぬる　長

十六枚の墨

十六枚如船形墨八寸五分 都 字讃

男なりし童子人々 雲 寸未

山茶花の花と紅葉と 高度

蕭然 呈 半 五吾長

折り撓ふ梅の枝の月枝 未

屋已ひしきて積雪の形 讃

七條の袈裟を毎日大きなる長

あり所乃ち袈裟を宗 度

引むすぶ時紐の結のごとく 撰

うしろ結ぶ多紐翼の黒繋 未

ものの形なる夢恵国師の形なるよ 度

屋々ものの丁紙なるもの 長

高さまの如所の屋なる方の 未

高低紙ものの形なる神 撰

紙漉也借傘もて戻めん　長
蕣の葉に蔦からまりて　彦
影ハ咲て母衣の雲雛子　讃
東から川嶋にきけ葉半　未
家にて多ん新き行嫁落白も　二千丈
書なき家に凍の光つよく鞍　嵐児
咲乍ら秋ふりて猿に見せけりて　五明
秋ハ尾花のそこ花のあけなく　湖

ふきりめかくる故郷は猶も近し　湖光
八幡の手綱を引ぬと九雲　扇峰
半財買て猿の人峠塚の月　素十
浪化の遠化寺やらくさく　五船
昆布売れ小餅とほて雪の里　東我
急てて我を凉雲山より雨　文
公けり道の稼我伽ふ袖のさき　孫児
念仏かくふハおもしろあまりまてり　明

[illegible]

鄰時すゝ[illegible]の志ゝ　風[illegible]

[illegible]大[illegible]の鳴急ゝ　峰

志ゝへ乃幸ふ高火　樵ゝ[illegible]　光

雷[illegible]雲さゝ[illegible]ゝ[illegible]山　松

[illegible]　盃　十

四季混雜

名月や上用菊の枝の株　江都　宗瑞

名月や詞法しむ屋敷人、成美

雲に月ぬけたふゝ[illegible]の海、[illegible]

[illegible]　寺[illegible]

[illegible]ふ鄙ゝ[illegible]　晨兒

あ[illegible]ゝ[illegible]　[illegible]の[illegible]　[illegible]丈

[illegible]ゝ[illegible]ふゝ[illegible]　[illegible]自　吾長

東屋庵ハひくらの茶屋なるべし　重厚（摂津）

春くれの茶屋なるべし川らとるの月　巣北（千住）

かぜの海をとるべき風雪　洞之

雨やどる買う布はきかの柳　之道

勝れきの茶越る川なる　心遠（江都）

秋雪やとふふる医者の雲　五船

時雨なるこの田なる　雅楽（相南）

秋の蛍七夕なる山なる　五明

八重山や月雪きす雪　秋来（洛）　紫東

くれの雪柳　合稲（いなみ）

ふるやや月山時くらり耳なる　成雅

秋の戸ふる蛍なるや　扇峰（武蔵）

草なる秋雪ふるふる　草坡（ハカル）

雲くらふる三井の　、玉之

白去くる秋　洞

庵ふる山なるきる山ふる　士朗（尾張）

出羽玉屑

五右衛門

文子

四月の蕨よりそなはりけるか　五明

はるかに遠ふ陸奥国　大タテ　素十

きりぎす蕨のこゑさへ小ぬれ　丸屋

出羽国や　枯野　石野

ぬるゝ雲や白雲近くそん　以換

俗語の清水　石　十二市　素道

ゆきちらす雪　風住

枯れ蕨人のそなはる白ひかり　五秋

朝雲六浦霧かくとかやかく　千住　巣兆

陽面松ハ登らう長寿ゝ　武義　双鳥

俤ハ仏桜松十りや庵孫　豆　月遊

夕桜色の夕雲ゝ寺ゝや長の浪　李下

新月や蓑の松ゝ幾小寄ゝ雲　八戸　乙因

名ゝやめゝらゝゝ高丸末塔　文錐

鄙住梦雲ゝ車ゝけゝ高ゝ　連塘

桜咲浮世ハ俤の巴ゝ　汐鳥

生ゝ毛ゝ三浦も水もゝ流ゝ高　江都　北翼

笠ハ新ゝ新ハ桜新ゝ　夏雲

水流ゝ高ゝ高ゝ高ゝ帰ゝ　十二亦　甚兵

行ゝ義ゝ高ゝ行ゝや白ゝ松ゝ　冨色

赤鱈ゝ行ゝゝや浦の五月　雨　五船

頂ゝ高ゝ桜ハ遠ゝ瓢ゝ東　扇峰

岩ゝ行ゝ行ゝ雪の雪ゝ高ゝ月　五右

長ハ人ゝ勝ハ高ゝ岩ゝ行ゝ　江右　義彦

五十鈴川ぶ梅紅蕾ふ郡　阪　月居
高の清めと鳥ら鳴も播土宇ぶ　雅乙
梅ら高や五の清紅玉末彩　欽柳
山桜の白い色ら山桜の前　雄代　岩夕
咲ら一そ夕の寒ら鶯ら　義子
雪ら紅葉扇ら寒ら山ら寒、　左玉
十六　初や山押　思て雲の角り、　乙末
すくと日ハ没ら高す紀　春彩

又庭ら中ら廉時中て空ら思ふ　佐　甚成
色さら紅赤ら玉ら　梅　嬬　角俊　雄石
思ふら色ら白すて　切ら山紙　十二ホ　甚雄
名ら中ら在牛　紅山寒ら　沙光
大内紅水没ら雪ら　雪の朝　扇峰
氣紅庭ら寒ら紅　雄代　玉楠
ら中の櫻女ら紅ら　紅　楠　素十
月紅て二之の紅代ら寒　江都　春鳩

雪ちるや うち覗くる井の門　五葉　菖三

雪をれば ふるあふ餅買ひん　李郎

夕の年 やふるも あるに 雪　吾也

彩雲や 人の忘れ 数れ見ぬ さまを　三子

秋の雨 古歌を吟ずる 安の 雅　洲子

竹球や 秋の 雨 ふみ出 ぬ ちて　尋風

馬糞の 雪 れ 林 し や 秋 の 雨　南北

板 ち ら の 下 ち 霧 の 八 幡 ぶ　居　車蓋

ちる 紅 く 彩 風 ち 秋 ー　風　島　抜ち　金馬

紫 紅 戸 や 二 人 ち ち ふ 家 の 秋　南部　李卿

ち 和 風 の 塔 ち ふ 行 扇 の 車　ツカル　葛義

も 雪 ち 風 の 稲 ち 吐 ち ふ ち ち　蟻洞

ち ち 屋 や 紫 ち 月 さ ち ち の 山　羽人

鞠 吐 ち 月 白 ち ち ち ち 雪 ち 哉　七日市　東歩

雪 ち の ち 紅 一 ち も ー 梅 の 実　知梁

白 一 ち ち を 撫 さ ん 雪 ち 行　ヒルヲ　素大

[illegible] 嵐四
蓑虫の和歌の森より 鐵和
[illegible] 水 [illegible]蛾
一[illegible] 水の [illegible]
苔岩ふる [illegible] 恒成
[illegible] 周窪
[illegible] 五明
[illegible] 宗淑

蓑虫や [illegible] 課 [illegible] 扇花改 宜大
[illegible] 細工 女 [illegible]
[illegible] 几雲
[illegible] 亡人 [illegible]作
[illegible] 紀花の [illegible] 沙光
[illegible] 雨 巴良
[illegible] 栖 [illegible] 野雲
[illegible] 一童 渭虹

[illegible] 成美
小車[illegible] 湖水 [illegible]
大仏の[illegible] 旅 [illegible] 一
[illegible] 玉之
[illegible] 我[illegible] 扇峰
稲妻や魚[illegible] 白雪
一夜〳〵水[illegible] 十二月 汀春
[illegible] 五紅

平家[illegible] 沙之
蛙[illegible] 成雅
[illegible] 二千丈
[illegible] 嵐四
芋[illegible] 素十
松の戸や[illegible] 南北
[illegible] 二泉
[illegible] 素行

柳ちるあめ雲の横雲高の宗　野了

秋雲は峰のふもとにたなびくを　玉言

新月の横雲の輕のうすもの　仙露

明かの風雲の柳の乱　素十

雲は秋高ふ出る月の雲　一草

夕陸の仲秋の月八月　五明